

課かい名		こども育成相談課																																				
施策目標		子どもの健康な成長を支援する																																				
基礎情報							平成25年度評価										平成26年度計画					経営改善方針の重点事項に係る取組					広域連携に関する取組		今後の事業展開									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価				活動					業務 計画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算 の方向性
事業 No.	総括 ラゲ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動量・サービス量		決算内訳(千円)		事業の指標 の達成 状況	事務事業の目的に対する 成果の状況	25年度の 取組に対する 分析	活動	活動量・サービス量		予算内訳(千円)																	
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事業 全体の 決算額 (合計)					活動ごとの 決算額	活動指標の 名称	目標値	当該事務事業 全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額															
																																	664,465	664,465	768,751	768,751		
1	総	妊婦健康診査事業	定期的に妊婦健診を受けられるための経済的支援と健診結果から保健指導を必要とする妊婦を把握し保健指導を実施する。	妊婦	政策	補助券利用率	90%	90%	90%					89,941	82.91%	妊婦届出時、転入時に妊婦健康診査補助券を交付することで経済的支援ができている。また、健診が受診されることにより、保健指導を必要とする妊婦に対して適切に保健指導を実施できている。	A				94,074		業務計画	なし							不可		未	高	高	高	現状維持	維持
1		妊婦健康診査事業								医療機関等への健診の委託、医療機関への支払い事務	受診件数	年24,000件	年22,399件		87,666				医療機関等への健診の委託、医療機関への支払い事務	受診件数	年22,000件		91,194	業務計画													維持	
1		妊婦健康診査事業								要支援ケースのフォロー	指導件数	年30件	年15件						要支援ケースのフォロー	指導件数	年30件			業務計画													予算なし	
1		妊婦健康診査事業								補助券を利用できないケースの償還払い	償還払い件数	年1,000件	年724件		2,275				補助券を利用できないケースの償還払い	償還払い件数	年900件		2,880	業務計画													維持	
2	総	乳幼児健康診査事業	疾病、異常等の早期発見と、安心して子育てができるような支援をする。	乳幼児	政策	平均受診率	96%	96%	96%					42,610	96.20%	平均受診率は目標値を達成しており、疾病等の早期発見と相談等による育児支援ができている。	A				44,266		位置付け ないが 取組みを 進める								不可		未	高	高	高	拡大	維持
2		乳幼児健康診査事業								4か月児健診(個別健診)の実施	受診件数	年2,050件	年2,016件		15,699				4か月児健診(個別健診)の実施	受診件数	年2,050件		16,105														維持	
2		乳幼児健康診査事業								10～11か月児健診(個別健診)の実施	受診件数	年2,050件	年1,977件		15,282				10～11か月児健診(個別健診)の実施	受診件数	年2,050件		15,896														維持	
2		乳幼児健康診査事業								1歳6か月児健診(集団健診)の実施	実施回数	年36回	年36回		5,585				1歳6か月児健診(集団健診)の実施	実施回数	年36回		5,821		位置付け ないが 取組みを 進める	その他	26年度	集団健診業務の見直しの実施時期	26	改善チームを作り課題抽出及び改善方針を決定、健診全体の質向上のための業務マニュアルを作成する。併せて、各種帳票の改訂の検討、従事する臨時職員等の研修を行う。							維持	
2		乳幼児健康診査事業								3歳6か月児健診(集団健診)の実施	実施回数	年36回	年36回		6,044				3歳6か月児健診(集団健診)の実施	実施回数	年36回		6,444		位置付け ないが 取組みを 進める	その他	26年度	集団健診業務の見直しの実施時期	26	改善チームを作り課題抽出及び改善方針を決定、健診全体の質向上のための業務マニュアルを作成する。併せて、各種帳票の改訂の検討、従事する臨時職員等の研修を行う。							維持	
2		乳幼児健康診査事業								未受診理由の把握、フォロー	未受診理由の把握率	100%	100%					未受診理由の把握、フォロー	未受診理由の把握率	100%				位置付け ないが 取組みを 進める	その他	26年度	「居住実態が把握できない児童」調査の定例実施時期	26	調査マニュアルを作り、未受診ケースは、保健師訪問により状況を把握、居住実態が把握できない児童は家庭児童相談室と連携し全件を調査する。調査結果はデータベース化し課内で共有する。							予算なし		
2		乳幼児健康診査事業								要保健指導、要支援ケースのフォロー		年800件	年958件					要保健指導、要支援ケースのフォロー	要保健指導、要支援ケースのフォロー件数	年800件																	予算なし	
2		乳幼児健康診査事業																健診全体の質向上のために策定した業務マニュアルの見直し	検討回数	年1回																予算なし		
2		乳幼児健康診査事業																臨時職員等の研修	研修回数	年6回																予算なし		
3	総	乳幼児健康・育児相談事業	健康維持・増進、保護者の育児支援をするため、発育・発達、育児・栄養等の相談・指導を行う。	乳幼児	政策	実施回数	2歳児、7か月年36回 健相年96回	2歳児、7か月年36回 健相年96回	2歳児、7か月年36回 健相年96回					1,686		2歳児、7か月年36回 健相年96回	未熟児訪問に伴い新設した予約制健康相談も順調に運営されており、相談事業年延べ168回で3,252人の来談者があり、発育・発達、育児・栄養等の支援が実施できた。	A				4,227		なし							不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名		こども育成相談課		こども育成相談課																																			
施策目標		子どもの健康な成長を支援する																																					
基礎情報							平成25年度評価										平成26年度計画					経営改善方針の重点事項に係る取組							広域連携に関する取組		今後の事業展開								
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績					事後評価					活動					予算内訳(千円)		業務 計画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の実施	広域連携の 具体的な内 容	必要性				予 算 の 方 向 性
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動 活動指標の 名称		活動量・サービス量 目標値	実績値	決算内訳(千円)		事業の指 標の達成 状況	事務事業の目的に 対する成果の状況	25年度 の取組 に対する 分析	活動	活動量・サービス量		活動ごとの 予算額																
							25年度	26年度	27年度		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額			活動指標の 名称	目標値					実績値	当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額																
																								768,751	768,751														
3		乳幼児健康・ 育児相談事業							7か月育児児相 談	実施回数	年36回	年36回			562				7か月育児児相 談	実施回数	年36回			724													維持		
3		乳幼児健康・ 育児相談事業							2歳児歯科相談	実施回数	年36回	年36回			609				2歳児歯科相談	実施回数	年36回			954												維持			
3		乳幼児健康・ 育児相談事業							各地区等での定 期的な乳幼児健 康相談の実施、 予約制健康相談 の実施	実施回数	年96回	年96回			515				各地区等での定 期的な乳幼児健 康相談の実施、 予約制健康相談 の実施	実施回数	年96回			2,549												維持			
4	総	母子健康手帳 交付事業	母子の健康管理 及び適切な医療 の確保	妊婦	政策	妊娠届出数	2,100件	2,100件	2,100件					2,831		1,992件	母子の健康管理及び医 療の確保のため、妊婦 届出時に母子健康手帳 の交付を実施した。	A				2,834		あり						不可		未	高	高	現状維持	維持			
4		母子健康手帳 交付事業							母子健康手帳交 付。マタニティ マークキーホル ダーの配布	発行数、配布 数	年2,300冊	年2,041冊			2,831			母子健康手帳交 付。マタニティ マークキーホル ダーの配付	発行数、配付 数	年2,300冊			2,834		あり	①事業実施主 体の最適化	27年度	母子手帳交 付時及びこ ちゃんには赤 ちゃん訪問 時の子育て 関係資料配 布用封筒の 広告掲載時 間	27	広告掲載封筒 を導入するこ とで経費を削 減する					維持				
4		母子健康手帳 交付事業							要支援ケースの フォロー	指導件数	年100件	年112件						要支援ケースの フォロー	指導件数	年100件															予算 なし				
4		母子健康手帳 交付事業							不育症の啓発及 び相談	対応件数	年5件	年0件						不育症の啓発及 び相談	対応件数	年5件															予算 なし				
5	総	母子栄養健康 づくり事業	妊娠期・授乳期 の適正な食事 や、乳幼児期の 食生活、歯科衛 生、生活習慣に ついての基本的 な知識を普及す る。	妊婦及び乳児 持つ保護者	政策	開催回数	マタニティ15 回、離乳前期 18回、離乳後 期12回(24 コース)	マタニティ15 回、離乳前期 18回、離乳後 期12回(24 コース)	マタニティ15 回、離乳前期 18回、離乳後 期12回(24 コース)					403		マタニティ 15回、離乳 前期18回、 離乳後期12 回(24コー ス)	妊婦、妊婦の夫、乳幼 児の保護者等981名に対 して、適正な食事や生 活習慣について知識を 普及することができ た。	A				354		なし						不可		未	高	高	現状維持	維持			
5		母子栄養健康 づくり事業							妊娠期及び乳児 期での食に關 する講習会の実施	実施回数	前期年18回 後期年12回 (24コー ス) マタニ ティ年15回	前期年18回 後期年12回 (24コー ス) マタニ ティ年15回			283			妊娠期及び乳児 期での食に關 する講習会の実施	実施回数	前期年18回 後期年12回 (24コー ス) マタニ ティ年15回			234												維持				
5		母子栄養健康 づくり事業							食生活改善推進 員に委託	委託回数	年15回	年15回			120			食生活改善推進 員に委託	委託回数	年15回			120												維持				
6	総	母子保健指導 事業	安心して妊娠、 出産、育児がで きるための知識 を普及する。ま た、仲間づくり の機会をつく る。	妊婦、初めて 父になる人、 母親教室受講 者	政策	実施回数	母教12回、父 教18回、勤労 母教4回	母教12回、父 教18回、勤労 母教4回	母教12回、父 教18回、勤労 母教4回					298		母教12回、 父教18回、 勤労母教4 回	市民ニーズが高く、事業 の積極的な周知により 成果がでている。	A				245		なし						不可		未	高	高	現状維持	維持			
6		母子保健指導 事業							母親教室・父親 教室等の実施	実施回数	母教年12 コース、父 教年18回、 勤労母教年 4回	母教年12 コース、父 教年18回、 勤労母教年 4回			298			母親教室・父親 教室等の実施	実施回数	母教年12 コース、父 教年18回、 勤労母教年 4回			245												維持				
7	総	乳幼児育成指 導事業	育児への不安、 悩みに対する軽 減を図り乳幼児 の健全な成長を 支援する	乳幼児 及び保 護者	政策	実施回数	親子教室年60 回こども相談 年96回未熟児 教室年4回	親子教室年60 回こども相談 年96回未熟児 教室年4回	親子教室年60 回こども相談 年96回未熟児 教室年4回					2,282		親子教室年 60回こども 相談年96回 未熟児教室 年4回	25年度より、低出生体 重児交流会(未熟児教 室)も開始し、支援の 場を広げることができ た。	A				2,479		業務 計画	なし					不可		未	高	高	現状維持	維持			
7		乳幼児育成指 導事業							こども相談・親 子教室等の実施	実施回数	親子教室年 60回こども 相談年96回 処遇検討会 年3回	親子教室年 60回こども 相談年96回 処遇検討会 年3回			2,191			こども相談・親 子教室等の実施	実施回数	親子教室年 60回こども 相談年96回 処遇検討会 年3回			2,370		業務 計画											維持			
7		乳幼児育成指 導事業							低出生体重児交 流会	実施回数	年4回	年4回			91			低出生体重児交 流会	実施回数	年4回			109		業務 計画											維持			
8	総	母子保健事業 計画策定事業	母子保健事業を 効果的・効率的 に展開するための 計画策定及び 進捗管理する	妊産 婦、乳 幼児と その保 護者	政策	実施回数	2回	2回	4回					45		年2回	予定通り開催し、母子 保健事業の進捗管理が できている。	A				50		なし						不可		未	高	高	現状維持	維持			
8		母子保健事業 計画策定事業							母子保健事業検 討会開催	実施回数	年2回	年2回			45			母子保健事業検 討会開催	実施回数	年2回			50													維持			
9	総	保健師等研修 事業	保健衛生活動の 向上	保健 師、栄 養士)	政策	研修回数	4回	4回	4回					32		年2回	研修会で学んだことを 共有し、業務に生かせ ている。	A				78		なし						不可		未	高	高	現状維持	維持			

課かい名		こども育成相談課		こども育成相談課																																				
施策目標		子どもの健康な成長を支援する																																						
基礎情報							平成25年度評価											平成26年度計画					経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価					平成26年度計画					経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)						名称	目標値 (第2次実施計画)			活動			決算内訳(千円)		事業の指 標の達成 状況	事務事業の目的に 対する成果の状況																			25年度 の取組 に対する 分析		
						25年度	26年度	27年度		活動	活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額																									
																664,465	664,465																							
9		保健師等研修 事業							各種研修の受講 等	受講回数	年4回	年2回			32			各種研修の受講 等	受講回数	年3回			78														維持			
9		保健師等研修 事業																各種研修の受講 等	受講者数	年6人																予算 なし				
10	総	思春期保健指 導事業	思春期の健全な 成長及び健全な 青年期への支援	思春期 の子と 保護者 等	政策	実施回数	わくわく1 校、依頼教育 18校	わくわく1 校、依頼教育 18校	わくわく1 校、依頼教育 18校				32		わくわく1 校、依頼教 育15校	保健所と連携し、依頼 教育3校は保健所が実施 したことで、市内全校 に思春期保健について 普及できた。	A				39			なし							不可		未	高	高	高	現状維持	維持		
10		思春期保健指 導事業							思春期保健依頼 教育	学校依頼数	年18校	年15校																												
10		思春期保健指 導事業							思春期わくわく 体験講座の実施	実施校数	年1校	年1校		32																										
10		思春期保健指 導事業																思春期保健教育 セミナー	研修回数	年1回		24															維持			
10		思春期保健指 導事業																わくわく思春期 教室	学校依頼数	年9校		15															維持			
11	総	子育て教室事 業	自我が芽生える 2歳児の特徴や 必要なしつけを 学び自信を持って 育児ができる ように支援する	2歳児 及び保 護者	政策	実施回数	年12回	年12回	年12回				735		年12回	目標を達成し、育児に ついて支援ができてい る。	A					738		なし								不可		未	高	高	高	現状維持	維持	
11		子育て教室事 業							2歳児に共通す る子育ての悩み や関わり方の講 話と遊びの実施	実施回数	年12回	年12回		735		2歳児に共通す る子育ての悩み や関わり方の講 話と遊びの実施			実施回数	年12回		738																維持		
12	総	母子保健訪問 指導等事業	心身の健康や子 育てについて相 談に応じるとも にも、保護者が 孤立することな く、子育てでき るよう支援する	妊産 婦、乳 幼児と その保 護者	政策	訪問件数	2,300件 (2,400件)	2,300件 (2,400件)	2,300件 (2,400件)				8,806		2,429件	訪問件数は目標を上回 り、必要な支援を行っ た。	A					10,551		業務 計画	なし							不可		未	高	高	高	現状維持	維持	
12		母子保健訪問 指導等事業							保健師等が家庭 を訪問し必要な 保健、指導を行 う。	訪問件数	年300件	年228件		30		保健師等が家庭 を訪問し必要な 保健、指導を行 う。			訪問件数	年300件			業務 計画															予算 なし		
12		母子保健訪問 指導等事業							こんにちは赤 ちゃん訪問	訪問件数	年950件	年762件		2,340		こんにちは赤 ちゃん訪問			訪問件数	年950件		3,619	業務 計画															維持		
12		母子保健訪問 指導等事業							新生児・妊産婦 訪問	訪問件数	年950件	年1,096件		4,496		新生児・妊産婦 訪問			訪問件数	年950件		4,983	業務 計画															維持		
12		母子保健訪問 指導等事業							未熟児訪問	訪問件数	年200件	年156件		1,940		未熟児訪問			訪問件数	年200件		1,949	業務 計画															維持		
13	総	幼児のことは の教室事業	就学前のことは に障害のある幼 児の支援。	幼児	政策	指導日数 (年間)	200日	200日	200日				4,109		年168日	市民ニーズに対し、適 切に支援できている。	A					4,192		なし								不可		未	高	高	高	現状維持	維持	
13		幼児のことは の教室事業							ことばの発達等 に心配のある幼 児とその保護者 に指導・訓練を 行う	指導日数	年200日	年168日		4,109		ことばの発達等 に心配のある幼 児とその保護者 に指導・訓練を 行う			指導日数	年200日		4,192															維持			
14	総	こども予防接 種事業	感染の恐れのある 疾病の予防	乳幼児 及び児 童、生 徒	政策	接種率	100%	100%	100%				438,471		平均接種 率93.2% (子宮頸 がん予 防、日本 脳炎除 く)	ハガキ等により、積極 的接種勧奨に努めた。 (子宮頸がん予防ワク チン接種の積極的接種 勧奨差し控えたため、 全体の接種状況は減っ た)	A					515,152		業務 計画	なし								不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名		こども育成相談課																																				
施策目標		子どもの健康な成長を支援する																																				
基礎情報							平成25年度評価									平成26年度計画						経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開								
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質区分	指標・目標			実績				事後評価					活動						経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 （数値目標等）	目標の定義	改善 時期 （年度）	具体的な 改善内容	広域 連携 の実施	広域連携の 具体的な内 容	必要性				事業性の 方向性	予算 の方向性	
事業 No.	総 括フ ラッグ	事務事業名 （第2次実施計画）	事務事業の 目的・成果 （第2次実施計画）			名称	目標値 （第2次実施計画）			活動		決算内訳（千円）		事業の指標 の達成 状況	事務事業の目的に 対する成果の状況	25年度 の取組 に対する 分析	活動		予算内訳（千円）		業務 計画																	
							活動	活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事業 全体の 決算額 （合計）	活動ごとの 決算額	活動				活動指標の 名称	目標値	当該事務事業 全体の 予算額 （合計）	活動ごとの 予算額																		
																						25年度	26年度									27年度	664,465	664,465	768,751			768,751
14			こども予防接種事業						個別予防接種（BCG、三種混合・二種混合、四種混合、日本脳炎、麻しん・風しん、ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防）	接種件数	年延べ51,090件	年延べ41,211件		438,471			個別予防接種（BCG、三種混合・二種混合、四種混合、日本脳炎、麻しん・風しん、ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防）	接種件数	年延べ47,200件		515,152		業務計画											維持				
14			こども予防接種事業						保健総合システム導入検討	保健福祉課との打ち合わせ	年6回	年0回					保健総合システム導入検討	導入に向けた検討	年4回			業務計画												予算なし				
15	総		不活化ポリオワクチン接種事業	ポリオの発生、蔓延を予防する（生ポリオワクチン廃止に伴う）	乳幼児及び児童、生徒	政策	接種率	100%	100%	100%				34,531	37.2%	不活化ポリオワクチンと四種混合ワクチン（三種混合ワクチン＋不活化ポリオワクチン）を合わせると接種率は100%となる。	A				48,406			なし						不可		未	低	高	高	縮小	減らす	
15			不活化ポリオワクチン接種事業						個別予防接種	接種件数	年延べ4,500件	年延べ2,996件			34,531			個別予防接種	接種件数	年延べ4,100件		48,406													減らす			
16	総		親子食育教室事業	親子共に栄養バランスの正しい知識を持つことにより子ども自身が考ええる力を持つ	小学生とその保護者	政策	実施回数	年2回	年2回	年2回				59	年2回	目標どおり実施し、ニーズが高く毎回定員を上回る申し込みがあった。講話を実施し、バランスの良い食事について啓発した。	A				52			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持	
16			親子食育教室事業						講義と実習	小学生とその保護者を対象とした教室を開催	年2回	年2回			59			講義と実習	小学生とその保護者を対象とした教室を開催	年2回		52													維持			
17	総		療育相談事業	子どもの発達等の相談を実施することにより、子育てを支援	子育て家庭	政策	相談件数	年2,700件	年2,700件	年2,700件				18,812	年2,673件	相談者への対応は適切に行っており、成果が出ている。	A				20,602			業務計画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
17			療育相談事業						子どもの療育相談	相談件数	年2,700件	年2,673件			18,712			子どもの療育相談	相談件数	年2,700件		20,472			業務計画										維持			
17			療育相談事業						発達障害等の知識啓発のための研修会等の実施	実施回数	年5回	年5回			100			発達障害等の知識啓発のための研修会等の実施	実施回数	年5回		130			業務計画										維持			
18	総		家庭児童相談事業	子育てに対する不安や悩みを抱える家庭、児童虐待が心配される家庭を支援するため、関係機関との連携を図り、きめ細やかな相談支援を行う。	子育て家庭	政策	相談解決率	59.0%	60.0%	61.0%				15,819	68.1%	適切な相談対応を行った結果、目標値を上回る成果が出ている。	A				14,104			業務計画	あり(25年度に追加)					可	「そだれん」の講座実施及び普及啓発について大磯町、二宮町と相互協力を行う。		未	高	高	高	現状維持	維持
18			家庭児童相談事業						家庭児童相談室の相談日	相談日相談件数	週5日 年600件	週5日 年552件			11,739			家庭児童相談室の相談日	相談日相談件数	週5日 年600件		12,824			業務計画											維持		
18			家庭児童相談事業						要保護児童対策地域協議会の開催	協議会開催回数	代表者会議年2回・実務者会議年6回・個別ケース検討会議年140回	代表者会議年2回・実務者会議年6回・個別ケース検討会議年166回						要保護児童対策地域協議会の開催	協議会開催回数	代表者会議年2回・実務者会議年6回・個別ケース検討会議年140回		748			業務計画											維持		
18			家庭児童相談事業						「そだれん（怒鳴らない子育て練習講座）」の実施	実施回数	年間19クール（133回） トレーナー養成講座年2回	年間17クール（119回） トレーナー養成講座年2回			1,080			「そだれん（怒鳴らない子育て練習講座）」の実施	実施回数	年間19クール（133回）		532			業務計画	あり(25年度に追加)	⑥市役所の変革	26年度	民間保育園等での「そだれん」自主開催実施時期	26	民間保育園、幼稚園等での「そだれん」自主開催を促すため、講師となるトレーナーを養成する。						維持	
18			家庭児童相談事業						そだれん事業の効果検証に関する調査の実施	調査結果報告書の公表	26年3月	26年3月			3,000																							
18			家庭児童相談事業															民間保育園等での「そだれん」自主開催の促進及び民間のトレーナーへの支援強化	実施回数	年間1クール（7回）			業務計画													予算なし		
18			家庭児童相談事業															「そだれん」修了者のフォロー講座の充実	・講座実施回数 ・講座受講者数	年間8回 年間80人			業務計画												予算なし			
18			家庭児童相談事業															効果を前面に出した新たな「そだれん」広報戦略の展開	・広報特集号の発行 ・新たなキャッチコピーの作成	26年7月 26年10月			業務計画												予算なし			

[illegible]